

地盤工学会関東支部 会員サービスグループ
2022 年度 第 2 回幹事会 議事録 (案)

【開催日時, 場所, 出席予定者】

日 時	2022 年 6 月 13 日 (月) 10:00~11:00			会 場	Zoom			
リーダー幹事	三上 武子	×	幹 事	島村 章吾	○	学生幹事	田崎 翔	○
リーダー幹事	山中 光一	○	幹 事	丸山 智之	○	学生幹事	荒木 大空	×
幹 事	荒井 郁岳	○	幹 事	小林 優起	○			
幹 事	山口 恵美	×	幹 事	今林 清秀	×			

○：出席，△：代理出席，×：欠席，保：保留

【配付資料】

資料 2022-2-1：2022 年度第 2 回幹事会 議事次第

資料 2022-2-2：2022 年度第 1 回幹事会 議事録

資料 2022-2-3：GeoKanto2022 での語り部会特別セッションについて

資料 2022-2-4：語りべ会 実施概要 (7 月開催)

資料 2022-2-5：語りべ会 実施概要 (11 月開催)

資料 2022-2-6：SSC 実施に向けて

【議事】

1. 前回幹事会 (2022 年度第 1 回) 議事録確認

資料 2022-2-2 に基づき、山中幹事より議事録確認が行われた。議事録に関して気づいた点等があれば連絡をすることとなった。

2. 語りべ会の進捗状況について

【GeoKanto2022 の情報について】

GeoKanto2022 での語りべ会特別セッションについて山中幹事より資料 2022-2-3 に基づき、以下の説明があった。

- ・特別セッションは GeoKanto2022 開催日である 11 月 24 日、25 日のどちらかの日程の午後に行われることとなり、どちらの日程で行われるかは講師の龍岡先生の都合を優先することとなった。
- ・開催方式についてはオンライン方式で Spatial Chat を用いることとなった。また、Spatial Chat の操作は学術部会がサポートするとのことだが幹事会でも Spatial Chat の操作の確認を今後行うことが提案された。
- ・会員 SG から 1, 2 名ほど、JGS 会館に来て欲しい旨が伝えられた。また、龍岡先生は Spatial Chat の操作が不慣れであるため JGS 会館にお招きし、会員 SG が龍岡先生をサポートする形になる方針となった。

- ・ 8月に Geo Kanto2022 の論文募集が始まり、この時までには講師と講演概要を公開したいとの旨が伝えられた。そのため、この時期までに龍岡先生への依頼、講演概要についていただくこととなった。
- ・ 龍岡先生が今年、盛土の書籍を出したため4月と12月に講演をする予定となっている。語りべ会の趣旨とは異なるが、内容が重複しないように調整をお願いすることとなった。また、龍岡先生は本部の講師もお引き受けされているとのことなので打診は早めに行った方が良いとの提案がされた。
- ・ GeoKanto 等情報が入り次第、共有することとなった。

【7月開催（予定）の進捗状況】

小林幹事より資料 2022-2-4 に基づき、進捗状況、決定事項についての説明があった。日時としては2022年7月6日にZoomによるオンラインで300名を定員として行うこととなった。実施概要の説明は以下の通りであった。

- ・ 謝礼金に関しては質疑応答等延長する可能性があるとして、事務局の青木さんと相談した結果、延長することも見越した講義1時間30分の謝礼21000円となった。
- ・ 國生先生のご紹介を笹岡様にお引き受けいただいた旨が報告された。
- ・ 6月8日に語り部会について会告公開、申し込みが行われ、関東支部のホームページの行事にも案内が掲載された。併せて、6月13日の週に関東支部のメーリングリストにアナウンスを、6月20日の週に本部のメールニュースにも掲載してもらう予定となっている。
- ・ 関係者事前打合せについては6月15日の10:00から当日の流れや音声状況の確認などを踏まえて行う予定となっている。
- ・ Webでの資料の事前公開は考えていない。また、事前質問も行わない予定とのことである。そのため事前に資料を頂ける場合は会員SGで内容を確認し、質問を考える方針となった。
- ・ 講演の録画に関して回答をいただけていないため事前打ち合わせで確認をとる予定となっている。
- ・ アンケート案について会員SGで確認依頼があり、意見等あれば連絡することとなった。加えて、アンケート案は回答を入れないと次の質問が表示されないため、各自で操作してほしい旨の依頼があった。
- ・ 山中幹事より資料については國生先生からの了承があればwebでの配布や当日にチャットへ送信するなど、参加者からの要望があれば適宜行っても良いのではとの提案がされた。
- ・ 語り部会については幹事の申込みは不要との情報共有がなされた。

【11月開催（予定）の進捗状況】

小林幹事より資料 2022-2-5 に基づき、進捗状況、決定事項についての説明があった。進捗状況は以下の通りであった。

- ・ 龍岡先生より講師をお引き受けいただけた旨の報告があった。
- ・ 8月の論文募集開始時にHPに講演内容と講演概要を掲載する必要があることから、早めに作成依頼を行うこととなった。
- ・ GeoKanto2022での開催費用については事務局の青木さんに確認をとることとなった。

- ・以前に GeoKanto で語り部会を実施した際は, GeoKanto のアンケートを一緒にしてもらっていたが, 今年は実施が不可能であれば会員 SG 独自で作成する方針となった.
- ・不明点等については事務局の青木さんとの連絡のやり取りを行っていく方針となった.

3. SSC の開催方法について

資料 2022-2-6 に基づき, 島村幹事から進捗状況, 決定事項についての説明があった. 実施場所は日本大学理工学部船橋キャンパスの 1kN 圧縮試験装置を用いてネット環境がある研究室で実施することとなった. 開催日時については第一案として 10 月 15 日(土), 第二案として 10 月 8(土)の 13:00 から実施することとなった. 実施内容の報告や説明は以下の通りとなった.

- ・具体的な実施内容としては, と 100 円ショップの材料で目標強度に近づけるコンテストということになった. 砂に関しては山中幹事に用意していただくこととなった.
- ・モールドに関しては島村幹事が 30 本程度確保しているとのことだった.
- ・事前にプレゼン資料を公開することによって, プレゼンに対して別のチームを指定して質問をしてもらう方針となった.
- ・試験練りを SSC の担当で 6/23 10:00 から行うことで確定した. また, 試験練りで得られた情報を会員 SG で共有する方針となった
- ・評価基準としては設定強度を目標値 350kN/m^2 として最も近い強度を持つ供試体を評価の対象とする方針となった. 400kN/m^2 を超える場合の評価はしないこととなった. 下限の強度を設けるか否かについては, 6/23 の試験練りの時に決定することとなった.
- ・同一強度が出た場合ほかの 2 本の強度が目標強度に近いものを評価することとなった.
- ・予算・参加費等は基本的に参加者負担とする方針となった. 砂等, 材料についても着払いとなった.
- ・タイトルについては次回の幹事会で決定する方針となった.

4. その他

なし

【次回の予定】

2. 日時: 7 月下旬から 8 月上旬に開催するとの方針となった
3. 場所: オンライン